

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月25日

上場会社名 日本電産トソク株式会社
コード番号 7728 URL <http://www.nidec-tosok.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 村田 薫
(氏名) 丹野 光好
配当支払開始予定日

TEL 046-252-3112
平成23年12月2日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,429	5.4	1,314	△32.0	1,237	△36.3	791	△27.4
23年3月期第2四半期	14,637	41.7	1,932	276.7	1,941	475.1	1,090	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 669百万円 (△40.9%) 23年3月期第2四半期 1,132百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	20.58	—
23年3月期第2四半期	56.69	—

(注) 平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。
平成23年3月期第2四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割を考慮しておりません。
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	36,700	26,091	57.5	548.61
23年3月期	36,682	25,711	56.8	541.87

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 21,110百万円 23年3月期 20,851百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.50	—	8.00	20.50
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。
平成23年3月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮しておりません。
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	6.9	4,300	7.2	4,200	4.1	2,550	7.8	66.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	38,500,466 株	23年3月期	38,500,466 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	19,793 株	23年3月期	19,793 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	38,480,673 株	23年3月期2Q	19,240,470 株

(注) 平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。
平成23年3月期第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)については、当該株式分割を考慮しておりません。
詳しくは、3枚目「(株式分割に伴う遡及修正値)」をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は、平成22年9月13日開催の取締役会決議により、平成22年10月1日を効力発生日とし、普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。
3. 決算補足説明資料につきましては、決算説明会開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(株式分割に伴う遡及修正値)

当社は、平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の普通株式1株当たり配当金及び1株当たり情報は以下のとおりです。

連結経営成績(累計)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	20 58	
23年3月期第2四半期	28 35	

配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		6 25		8 00	14 25
24年3月期		8 00			
24年3月期(予想)				10 00	18 00

発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	38,500,466株	23年3月期	38,500,466株
24年3月期2Q	19,793株	23年3月期	19,793株
24年3月期2Q	38,480,673株	23年3月期2Q	38,480,939株

添付資料目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(5) 追加情報	P. 12
(6) セグメント情報	P. 13
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 14
4. 四半期連結決算概要	P. 15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの立て直しにより企業の生産活動は上向きに推移し、主に自動車関連輸出の大幅な回復により輸出に持ち直しの動きが見られております。一方で欧米での金融不安や円高の長期化など引き続き景気の先行き不透明な状況も続いております。

このような状況下、前年同期と比較した当第2四半期の当社グループ業績は、売上高は154億2千9百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は13億1千4百万円(同32.0%減)、経常利益は12億3千7百万円(同36.3%減)、当四半期純利益は7億9千1百万円(同27.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(自動車部品事業)

自動車部品事業は、売上高138億4千8百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益12億7千3百万円(同33.4%減)と増収・減益となりました。第1四半期では、3月に発生しました東日本大震災の影響により主要顧客様の生産量が軒並み大幅減となりましたが、当第2四半期での急激な生産回復により、売上高は7月・9月で過去最高となりました。これは、ジヤトコ様からの新型CVT(無段自動変速機)用コントロールバルブ、富士重工業様からの新型CVT用コントロールバルブの生産回復に加え、デルファイ・ディーゼル・システムズ様からの燃料流量コントロール用電磁弁の受注が引き続き好調に推移したことによるもので、好調であった前年同期を上回る結果となりました。

収益につきましては、大幅な売上高増となったものの前年同期並みの営業利益には至っておりません。これは、第1四半期で生産高が低水準で推移した影響や、TOSOKルネッサンス計画(中期経営計画)への対応として、開発・製造への先行投資(技術者の増員)で固定費負担が増加したこと、ベトナム製造子会社でのコントロールバルブ増産対応による建屋及び生産ライン増強に伴う償却費負担増となったことなどによるものです。

11年度も積極的な生産体制・開発体制の構築を進めております。

生産体制では、5月に中国上海近郊の平湖市の新鋭工場が稼働を開始し、中国民族系メーカー奇瑞自動車様向けの電磁弁の製造・販売を開始いたしました。また、中国のコントロールバルブ市場での「No.1サプライヤー」を目指し、平成23年9月13日付プレスリリースの「中国ダイカスト製造合弁会社設立に関するお知らせ」のとおり、金型製造会社である魚岸精機工業様との中国における合弁会社設立を決議しております。この新会社では、自動車部品向けアルミダイカスト製品の金型製造から鋳造完成品までの一貫生産を行い、将来的には他社様向けにもダイカスト製品及び金型の製造販売を行っていく計画です。ベトナムにあるダイカスト製造子会社と合わせ、精密鋳造技術の確立を目指してまいります。なお、ベトナムの製造子会社におきまして、ジヤトコ様向け小型車用コントロールバルブの累積生産台数が100万台を達成しました。引き続き、更なる改善活動を推進してまいります。

開発体制では、人員の強化、特にベトナム製造子会社での開発機能の一層の拡充に加え、中国市場を睨んだ現地開発拠点の立ち上げにも着手してまいります。

また、営業面につきましては、上海にある販売子会社の体制を強化して、中国での奇瑞自動車様を初め、その他の民族系メーカー様との新規商談に向けた対応を行っております。国内自動車メーカー様の海外展開に関するビジネスにつきましても多数の引き合いを頂き、その具体化に向けた先行開発試作、商談を進めております。

(システム機器事業)

システム機器事業は、売上高15億8千1百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益4千1百万円(同99.0%増)と減収・増益となりました。中国における厳しい市場競争等により、減収となったものの、第1四半期に引き続き中国でのエアコンコンプレッサー用芯出機等の受注は堅調に推移しており、第3四半期以降も増収が見込める状況となっております。また自動車エンジン生産ライン用検査装置につきましても、商談が顕著に増加してきております。営業利益につきましては、内製化の拡大、中国生産子会社への生産移管拡大、生産性向上などによる原価改善を図り、減収ながらも大きく改善を図ることが出来ました。

11年度第3四半期以降も国内では大きな伸びが期待できない状況が続きますが、中国市場を中心に、当社が得意とするエアコンコンプレッサー用芯出機、エアマイクロメータ等の受注は堅調に推移しております。ボールねじにつきましては、8月には中国生産子会社での生産を開始し供給能力を倍増しており、エアマイクロメータに続く基盤商品として育ててまいります。また、中国進出日系自動車会社様、中国民族系自動車会社様が、自動車エンジンや変速機生産へ積極投資をしている影響で、生産ライン用検査装置の商談も増加傾向にあります。今後は、中国販売子会社における自動車部品事業との協調営業の取組みを強化し、中国生産子会社への生産移管も一段と速めて、収益力と短納期対応力を高めてまいります。新商品の3Dスキャナ、円筒内面欠陥検査装置など非接触計測・検査商品につきましては、自動車業界へ重点化した製品改良と拡販活動に取組み、将来の主軸の一つに育ててまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1千7百万円増加し、367億円となりました。これは主に売掛金が増加したことと、たな卸資産及び未収消費税が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて3億6千1百万円減少し、106億8百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したことと、ベトナム子会社が行った設備投資による設備関係未払金が増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3億7千9百万円増加し、260億9千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローは14億6千万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは34億7千8百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは18億5千6百万円の収入となったことにより、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比べて1億7千3百万円減少し、2億1千8百万円になりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加額は、前第2四半期連結累計期間より2億7千6百万円減少し、14億6千万円となりました。これは、減価償却費13億4千8百万円、税金等調整前四半期純利益12億3千4百万円等による増加と、売上債権の増加額10億8百万円等による減少によるものです。

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少額は、前第2四半期連結累計期間より19億4千8百万円増加し、34億7千8百万円となりました。これは、ベトナム子会社が行った設備投資を主とした有形固定資産の取得による支出額33億8千6百万円等による減少によるものです。

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加額は、前第2四半期連結累計期間より20億1千4百万円増加し、18億5千6百万円となりました。これは、短期借入金の純増額22億1千1百万円等による増加と、配当金の支払額3億7百万円等による減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年7月22日に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成24年3月期通期連結業績予想につきまして、第1四半期は3月に発生した震災影響により自動車部品事業の顧客が大幅減産を行っている低い水準の売上で推移しましたが、当第2四半期に急激に回復した結果、売上高を上方修正いたします。また、利益につきましても、売上増の効果もあり上方修正をいたします。

平成24年3月期 連結業績予想数値の修正

通期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	4,000	4,000	2,400	62.37
今回修正予想(B)	32,000	4,300	4,200	2,550	66.27
増減額(B-A)	2,000	300	200	150	3.90
増減率(%)	6.7	7.5	5.0	6.3	6.3
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	29,946	4,009	4,033	2,366	61.49

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更

当社では、減価償却方法について、従来定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物<建物付属設備を除く>については、定額法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これは、主要な生産を海外で行う体制を構築し、また安定的な受注が見込めるようになった結果、国内での生産も安定し設備使用状況の平準化が見込めるようになり、その経済的便益、すなわち将来キャッシュ・フロー生産能力の減少パターンが安定的に推移するパターンに変化したものと考え、定額法がより収益費用対応の関係を反映する方法であると判断するに至ったことによるものであります。

この変更に伴い、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は従来の方法と比較し、それぞれ15,369千円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	392,361	218,454
受取手形及び売掛金	6,149,489	7,103,255
商品及び製品	1,185,529	902,754
仕掛品	3,435,864	3,503,983
原材料及び貯蔵品	2,042,883	1,929,530
繰延税金資産	355,131	349,565
その他	1,062,196	698,963
貸倒引当金	△797	△290
流動資産合計	14,622,658	14,706,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,938,971	10,307,607
減価償却累計額	△4,526,034	△4,698,502
建物及び構築物(純額)	5,412,937	5,609,105
機械装置及び運搬具	21,797,228	22,835,335
減価償却累計額	△10,943,063	△11,741,059
機械装置及び運搬具(純額)	10,854,165	11,094,276
工具、器具及び備品	2,590,515	2,789,796
減価償却累計額	△1,874,036	△1,989,680
工具、器具及び備品(純額)	716,478	800,116
土地	1,425,130	1,425,130
リース資産	129,370	142,935
減価償却累計額	△60,185	△73,693
リース資産(純額)	69,185	69,241
建設仮勘定	1,319,537	939,460
有形固定資産合計	19,797,433	19,937,330
無形固定資産		
ソフトウェア	419,476	357,172
その他	148,858	176,516
無形固定資産合計	568,334	533,688
投資その他の資産		
投資有価証券	1,154,786	968,270
繰延税金資産	3,353	58,018
その他	537,504	498,515
貸倒引当金	△1,850	△1,850
投資その他の資産合計	1,693,794	1,522,955
固定資産合計	22,059,562	21,993,974
資産合計	36,682,221	36,700,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,218,521	4,223,211
短期借入金	618,228	2,830,195
1年内返済予定の長期借入金	84,000	60,000
リース債務	24,465	25,241
未払費用	588,417	569,659
未払法人税等	843,649	379,805
賞与引当金	469,747	487,660
設備関係未払金	3,332,655	1,596,281
その他	515,409	240,367
流動負債合計	10,695,093	10,412,423
固定負債		
長期借入金	60,000	32,000
リース債務	48,179	47,462
長期未払金	9,735	9,735
繰延税金負債	56,010	—
退職給付引当金	29,769	35,422
環境対策引当金	67,963	67,963
資産除去債務	3,835	3,868
固定負債合計	275,493	196,451
負債合計	10,970,587	10,608,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,087,026	5,087,026
資本剰余金	4,604,553	4,604,553
利益剰余金	11,156,695	11,640,675
自己株式	△10,996	△10,996
株主資本合計	20,837,278	21,321,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,258	55,214
繰延ヘッジ損益	△4,366	△18,486
為替換算調整勘定	△146,817	△247,253
その他の包括利益累計額合計	14,074	△210,525
少数株主持分	4,860,281	4,980,582
純資産合計	25,711,634	26,091,315
負債純資産合計	36,682,221	36,700,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	14,637,379	15,429,671
売上原価	11,198,526	12,499,063
売上総利益	3,438,852	2,930,607
販売費及び一般管理費		
運搬費	135,672	92,858
給料及び手当	455,841	493,544
賞与引当金繰入額	93,625	122,920
減価償却費	54,185	56,375
研究開発費	335,171	396,029
その他	431,746	454,178
販売費及び一般管理費合計	1,506,242	1,615,907
営業利益	1,932,610	1,314,700
営業外収益		
受取利息	1,343	712
受取配当金	12,127	10,991
固定資産賃貸料	2,686	2,247
受取ロイヤリティ	2,197	3,898
その他	5,671	5,979
営業外収益合計	24,027	23,828
営業外費用		
支払利息	283	4,332
売上割引	987	1,050
為替差損	12,707	95,404
その他	1,080	211
営業外費用合計	15,058	100,998
経常利益	1,941,579	1,237,531
特別利益		
貸倒引当金戻入額	22	—
有形固定資産売却益	412	847
特別利益合計	435	847
特別損失		
有形固定資産売却損	13	170
有形固定資産処分損	1,200	3,240
環境対策引当金繰入額	67,963	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,461	—
特別損失合計	70,638	3,411
税金等調整前四半期純利益	1,871,375	1,234,966
法人税、住民税及び事業税	237,745	352,538
法人税等調整額	267,779	△19,359
法人税等合計	505,525	333,178
少数株主損益調整前四半期純利益	1,365,850	901,787
少数株主利益	275,088	109,962
四半期純利益	1,090,761	791,825

四半期連結損益計算書
第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	7,291,579	8,537,956
売上原価	5,604,349	6,698,561
売上総利益	1,687,230	1,839,394
販売費及び一般管理費		
運搬費	71,916	50,086
給料及び手当	233,558	240,311
賞与引当金繰入額	42,416	70,320
減価償却費	26,956	29,491
研究開発費	171,746	205,444
その他	170,568	236,621
販売費及び一般管理費合計	717,163	832,275
営業利益	970,067	1,007,118
営業外収益		
受取利息	693	344
為替差益	5,722	—
固定資産賃貸料	1,343	1,123
受取ロイヤリティー	1,385	2,987
その他	1,768	2,855
営業外収益合計	10,914	7,311
営業外費用		
支払利息	151	2,666
売上割引	490	568
為替差損	—	69,613
その他	161	74
営業外費用合計	803	72,923
経常利益	980,178	941,506
特別利益		
貸倒引当金戻入額	22	—
有形固定資産売却益	412	313
特別利益合計	435	313
特別損失		
有形固定資産売却損	13	170
有形固定資産処分損	568	2,147
特別損失合計	581	2,317
税金等調整前四半期純利益	980,031	939,501
法人税、住民税及び事業税	52,435	213,747
法人税等調整額	209,771	43,100
法人税等合計	262,207	256,847
少数株主損益調整前四半期純利益	717,824	682,654
少数株主利益	142,235	98,324
四半期純利益	575,588	584,329

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,365,850	901,787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109,143	△110,044
繰延ヘッジ損益	△24,809	△14,120
為替換算調整勘定	△98,958	△108,110
その他の包括利益合計	△232,912	△232,274
四半期包括利益	1,132,938	669,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	863,931	567,225
少数株主に係る四半期包括利益	269,007	102,287

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	717,824	682,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△233	△70,952
繰延ヘッジ損益	△10,673	△1,349
為替換算調整勘定	△52,409	△74,107
その他の包括利益合計	△63,316	△146,409
四半期包括利益	654,508	536,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	515,617	442,331
少数株主に係る四半期包括利益	138,890	93,913

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,871,375	1,234,966
減価償却費	1,013,810	1,348,278
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22	△490
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,096	18,003
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,216	5,652
確定拠出移行に伴う未払金の減少額	△56,736	—
環境対策引当金の増加額	67,963	—
受取利息及び受取配当金	△13,471	△11,703
支払利息	283	4,332
有形固定資産売却損益(△は益)	△399	△676
有形固定資産処分損益(△は益)	1,200	3,240
売上債権の増減額(△は増加)	51,762	△1,008,982
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,558,107	312,629
仕入債務の増減額(△は減少)	550,896	56,750
未払費用の増減額(△は減少)	5,507	△18,285
未収消費税等の増減額(△は増加)	△50,131	249,636
その他	△109,197	65,769
小計	1,768,420	2,259,121
利息及び配当金の受取額	13,471	11,703
利息の支払額	△488	△4,537
法人税等の支払額	△45,031	△805,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,736,372	1,460,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,588,170	△3,386,174
有形固定資産の売却による収入	4,696	911
無形固定資産の取得による支出	△14,103	△145,560
長期貸付金の回収による収入	65,200	52,000
その他	2,373	242
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,530,003	△3,478,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	2,211,967
長期借入金の返済による支出	△65,200	△52,000
少数株主からの払込みによる収入	32,414	18,013
配当金の支払額	△115,668	△307,651
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,904	△14,183
その他	△79	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,438	1,856,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,229	△11,774
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,699	△173,903
現金及び現金同等物の期首残高	690,933	392,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	699,632	218,457

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	12,836,940	1,800,438	14,637,379		14,637,379
営業利益	1,911,871	20,738	1,932,610		1,932,610

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	13,848,344	1,581,327	15,429,671		15,429,671
営業利益	1,273,426	41,273	1,314,700		1,314,700

(注) 1. 各報告セグメント区分に属する主要な製品

- (1) 自動車部品 油圧及び空気制御用電磁弁、自動変速機用油圧制御システム
(2) システム機器 自動測定装置、コンプレッサー用芯出機、IC外觀検査装置、画像処理装置、ウェーハパンプ検査装置、空気・電気マイクロメータ、精密ボールねじ、ねじゲージ等

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

事業セグメントの利益の算定方法の重要な変更

有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計方針の変更)」に記載のとおり、当社では、減価償却方法について、従来定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物<建物付属設備を除く>)については、定額法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これに伴い従来と同一の方法によった場合と比べ、当第2四半期連結累計期間における営業利益は、「自動車部品」が1,113千円減少し、「システム機器」が16,483千円増加しております。

前第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	6,384,338	907,241	7,291,579		7,291,579
営業利益	900,755	69,311	970,067		970,067

当第2四半期連結会計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品	システム機器	計		
売上高	7,680,356	857,599	8,537,956		8,537,956
営業利益	973,090	34,028	1,007,118		1,007,118

(注) 報告セグメントの変更等に関する事項

事業セグメントの利益の算定方法の重要な変更

有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計方針の変更)」に記載のとおり、当社では、減価償却方法について、従来定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物<建物付属設備を除く>)については、定額法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これに伴い従来と同一の方法によった場合と比べ、当第2四半期連結会計期間における営業利益は、「自動車部品」が1,821千円増加し、「システム機器」が8,323千円増加しております。

2. 所在地別セグメント

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,367,428	472	269,477	14,637,379		14,637,379
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	139,091	9,896,198	372,279	10,407,570	(10,407,570)	
計	14,506,520	9,896,670	641,757	25,044,949	(10,407,570)	14,637,379
営業利益	1,122,989	762,518	100,606	1,986,115	(53,504)	1,932,610

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,997,519	5,429	426,722	15,429,671		15,429,671
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	256,223	9,638,694	549,374	10,444,292	(10,444,292)	
計	15,253,743	9,644,123	976,097	25,873,964	(10,444,292)	15,429,671
営業利益	878,825	538,813	95,890	1,513,529	(198,828)	1,314,700

前第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	7,128,382	269	162,927	7,291,579		7,291,579
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	86,706	5,071,770	242,721	5,401,199	(5,401,199)	
計	7,215,089	5,072,039	405,649	12,692,778	(5,401,199)	7,291,579
営業利益	520,421	452,409	67,472	1,040,302	(70,235)	970,067

当第2四半期連結会計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

	日本 (千円)	ベトナム (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	8,329,864	4,497	203,594	8,537,956		8,537,956
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	120,527	5,641,006	308,287	6,069,822	(6,069,822)	
計	8,450,392	5,645,503	511,882	14,607,778	(6,069,822)	8,537,956
営業利益	660,193	409,922	43,599	1,113,715	(106,596)	1,007,118

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

4. 四半期連結決算概要

平成23年10月25日
日本電産トーソク株式会社

平成24年3月期(第82期)第2四半期連結決算概要

1. 連結業績の状況

(百万円未満切捨て)

	当第2四半期 (累計) 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	対前年 同期 増減率	前第2四半期 (累計) 自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	当第2四半期 自平成23年7月1日 至平成23年9月30日	対前年 同期 増減率	前第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日
売上高	百万円 15,429	% 5.4	百万円 14,637	百万円 8,537	% 17.1	百万円 7,291
営業利益	1,314 (8.5%)	32.0	1,932 (13.2%)	1,007 (11.8%)	3.8	970 (13.3%)
経常利益	1,237 (8.0%)	36.3	1,941 (13.3%)	941 (11.0%)	3.9	980 (13.4%)
四半期純利益	791 (5.1%)	27.4	1,090 (7.5%)	584 (6.8%)	1.5	575 (7.9%)
1株当たり 四半期純利益金額	円銭 20.58		円銭 56.69	円銭 15.19		円銭 29.92
潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益金額						

(注) ()内は、対売上高比率

2. 連結財政状態

	当第2四半期末	前第2四半期末	前年度末
総資産	百万円 36,700	百万円 33,935	百万円 36,682
純資産	26,091	24,588	25,711
自己資本比率	% 57.5	% 58.7	% 56.8
1株当たり 純資産	円銭 548.61	円銭 1,035.33	円銭 541.87
	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前年度
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円 1,460	百万円 1,736	百万円 3,857
投資活動による キャッシュ・フロー	3,478	1,530	4,282
財務活動による キャッシュ・フロー	1,856	158	161
現金及び現金同等物 期末残高	218	699	392

3. 配当の状況

	第2四半期末	期	合計
23年3月期	円銭 12.50	円銭 8.00	円銭 20.50
24年3月期	8.00		
24年3月期(予想)		10.00	18.00

(注) 株式分割について

平成22年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割を行っております。

前第2四半期の1株当たり四半期純利益金額、前第2四半期末の1株当たり純資産及び平成23年3月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割を考慮しておりません。

4. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 4社

<前期末(平成23年3月)比の異動状況>

連結(新規) 社(除外) 社 持分法(新規) 社(除外) 社

<前年同期末(平成22年9月)比の異動状況>

連結(新規) 社(除外) 社 持分法(新規) 社(除外) 社